

母たちの村 (2004)

MOOLAADE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス/セネガル

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2006/06/17

公開情報 アルシネテラン

【解説】

アフリカの各地に今も残る女性の割礼（性器切除）という因習を巡ってとある村で巻き起こる騒動を通して、アフリカ社会が抱える問題を浮き彫りにしたヒューマン・ドラマ。監督は「チェド」のウスマン・センベヌ。2004年度の全米批評家協会賞外国語映画賞受賞作。

西アフリカのとある村。ある日、この村の女性コレのもとに4人の少女がやって来た。彼女たちはこの村に古くから伝わる割礼を拒否して逃げ出し、コレに保護を求めたのだった。コレ自身も他の女性同様、割礼を経験しているが、その後遺症に苦しんできた。そのため7年前には、娘のアムサトゥには割礼をさせないという選択をしていた。少女たちは、そんなコレなら自分たちを護ってくれると、すぐる思いで逃げ込んできたのだ。そしてコレは、少女たちを保護すると決心する。しかし、伝統に真っ向から逆らうコレの行動は男たちを困惑させ、村に大混乱を引き起こしてしまう…。

【クレジット】

監督	ウスマン・センベヌ	Ousmane Sembene
製作	ウスマン・センベヌ	Ousmane Sembene
脚本	ウスマン・センベヌ	Ousmane Sembene
撮影	ドミニク・ジャンティ	Dominique Gentil
音楽	ボンカナ・マイガ	Boncana Maiga
出演	ファトゥマタ・クリバリ	コレ・アルド・ガロ・シ
	マイムナ・エレヌ・ジャラ	ハジャトゥ
	サリマタ・トラオレ	アムサトゥ
	アミナタ・ダオ	アリマ・バ
	ドミニク・T・ゼイダ	“兵隊さん”
	マー・コンパオレ	割礼師